

# ゲートボール なび Navi

公益財団法人 日本ゲートボール連合 情報誌

2013年号

平成25年12月発行

〒105-0001  
東京都港区虎ノ門3-4-10  
虎ノ門35森ビル7階  
TEL: 03-5401-2251  
FAX: 03-5401-2252  
E-MAIL: info@gateball.or.jp  
URL: http://www.gateball.or.jp/

【ゲートボール応援メッセージ】

## 三遊亭円楽さん



Special Interview

## 山口 香さん

(柔道家・筑波大学大学院准教授)



【強さの秘密は? チャンピオンチーム訪問】

2013全国ジュニア大会2部クラス優勝

## 久慈来内ジュニア(岩手)

【ゲートボールで日本を元気に!】

新人養成活動で315名が新入会した

## 滋賀県ゲートボール連盟

GATEBALL GOODS & Presents

最新ゲートボール用品を  
プレゼント!



## 特集 2013全国大会完全ガイド



公益財団法人

日本ゲートボール連合



日本ゲートボール連合

検索



スポーツ振興くじ助成事業

# 『ゲートボールNavi 2013年号』 発刊にあたり



公益財団法人日本ゲートボール連合  
会長 小野清子

平素より、ゲートボールの充実・発展にご尽力いただいておりますゲートボール愛好者の皆様に対し、心より御礼申し上げます。このたび、昨年に続き、公益財団法人日本ゲートボール連合情報誌『ゲートボールNavi（なび）』を発刊し、大会や研修会におけるスポーツ事故の防止事業にご登録いただいている全国約12万人の皆様のお手元に直接お届けする運びとなりました。

今年は、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催が決定しましたが、これは日本のスポーツ界にとって極めて意義深く、価値のあることです。過去に日本国内で開かれた夏冬の計3回のオリンピックは、スポーツ文化の発展と競技力の向上に大きく寄与してきました。これから2020年に向けて、各競技団体が切磋琢磨して強化に取り組んでいかなければなりません。

このような状況を鑑みて、ゲートボールも、2015年に和

歌山県で開催される国民体育大会の公開競技種目実施の準備を進めながら、正式競技種目採択を目標として、これまで以上に次世代のミドル・ジュニアプレーヤーの育成・強化に力を入れていく必要があります。同時に、生涯スポーツとしてシニアプレーヤーが楽しめる環境づくりにも力を注いでまいります。とくに来年2014年は、JGU設立30周年を迎える年であり、その記念事業の一環として第11回世界ゲートボール選手権大会を主管し、新潟県での開催を予定しています。近年の女性スポーツの躍進からゲートボール界においても女性指導者の育成を念頭に置き、ゲートボール界の再活性化を促してまいります。

本誌は、こうしたゲートボール界の動向を伝えるとともに、タイムリーな各種情報を発信し、全国のゲートボール愛好者共通の情報ツールとして大いに活用されることを期待しております。

## CONTENTS

- 04 ゲートボール応援メッセージ 三遊亭円楽さん
- 06 海外トピックス
- 07 2013 全国大会完全ガイド
- 14 スペシャル・インタビュー  
ゲートボール普及のカギは女性指導者にあり!  
山口 香さん
- 16 ゲートボール担当教諭座談会  
学校にゲートボールを普及するヒント
- 20 ゲートボールで日本を元気に!
- 22 JGUからのお知らせ
- 26 最新ゲートボール用品をプレゼント!
- 30 インフォメーション



発行 公益財団法人日本ゲートボール連合  
〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-4-10 虎ノ門35森ビル7階  
TEL: 03-5401-2251  
URL: <http://www.gateball.or.jp>

発行人 遠藤容弘  
制作/広告 株式会社日本レジャーチャンネル  
〒108-0073 東京都港区三田3-12-12  
TEL: 03-5443-2759

編集/原稿 内山貴子、高橋隆輔  
撮影 伊藤 守、山村佳人  
デザイン 有限会社衣人（伊南由記子）  
印刷 大日本印刷株式会社

©公益財団法人日本ゲートボール連合 禁無断転写・複製・転載

「楽」

六代目  
三遊亭円楽さん

ゲートボール歴35年の人気落語家

Sanyutei Enraku



円楽さんといえば、約30年にわたって三遊亭円楽杯ゲートボール大会を開催しているほか、審判員資格を取得するなど大のゲートボール愛好者として知られています。今回、JGUのアドバイザー会議メンバーに就任し、ゲートボールを全面的にバックアップして下さることになった円楽さんを直撃！



アドバイザーにも就任！

Profile  
さんゆうてい・えんらく  
1950年東京生まれ。1970年、五代目三遊亭円楽入門。27歳にして日本テレビ「笑点」大喜利メンバーに抜擢。2010年に六代目三遊亭円楽を襲名。35年以上のキャリアを持つゲートボールでは、一門若手とチームを結成し、日本全国でゲートボール大会を開催し、好評を博している



JGUの小野清子会長と握手を交わす三遊亭円楽さん

## 友だちを誘って地域にゲートボール仲間を増やし、みんなで楽しいゲートボールを目指しましょう！

円楽さんが長野県山ノ内町で「三遊亭円楽杯洪温泉ゲートボール大会」をはじめたのは1984年。スキーで同町を訪れ、洪温泉の関係者と知り合ったことがきっかけでした。以来、毎年、一門若手チームを率いて大会に出場。さらに、今年からは宮城県蔵王町でも新たな円楽杯大会がはじまるなど、ゲートボールにいっそう熱が入っています。

「山ノ内町も蔵王町もゲートボールの町にしちゃおうと思っているんです(笑)。そうして、両町もゲートボールも一緒に盛り上がっていったらいいなと。最近、ゲートボールも元気がないからね」

円楽さんがプレーをはじめた35年前に比べると、ゲートボールの技術は格段に上がりましたが、「以前のほうが愛好者の熱意がすごかった」という円楽さん。それに加えて、現在はグラウンドゴルフなど様々な類似競技も生まれています。

「個人競技のグラウンドゴルフに対して、ゲートボールの魅力は仲間とプレーするチーム戦の楽しさです。初心者とも一緒にチームを組んで一発逆転がねらえるし、一喜一憂できる。一方、人数が少ないときはシングルスやダブルスでも楽しめる。一門の若手を指導するときには、私1人対若手5人でやることもあります。それでも私が勝っちゃうんですがね(笑)」

今回、そんなゲートボールに元気を取り戻そうと、ゲートボール応援団長として名乗りをあげてくださった円楽さんは、来年4月、下記のJLC杯スーパーゲートボール大会に一門若手チームを率いて出場します。



「とにかくお祭りのようににぎやかで楽しい大会にしたいと思っています。親睦大会ももちろん競技規則に則って行うわけで、ズルはいけません、反則に対してあまりうるさいことを言うのはなしにしてね。そういう楽しい親睦大会を全国にたくさんつくっていきたいですね」

最後に、全国のゲートボール愛好者にメッセージを！  
「友だちを誘って、地域にゲートボール仲間を増やしてください。“あいつうるさいから外そう”なんていう、いやなジジイ、ババアにならずに、友だちをたくさんつくて、みんなで楽しいゲートボールを目指しましょう」

## 第18回JLC杯スーパーゲートボール大会、参加チーム募集！ 三遊亭円楽さんと五代目圓楽一門チームと対戦のチャンスあり 平成26年4月8日(火)～9日(水) ☆静岡県伊豆市☆天城ドーム「Big Sun」

ゲートボール専門番組『スーパーゲートボール』(スカパー！680ch)を制作・放送している株式会社日本レジャーチャンネル(JLC)主催のオープン大会が開催されます。今回で18回目を迎え、いままでとは違うJLC杯が開催される運びとなりましたので、ぜひご参加ください！

### 新しい試みは4つ！

#### ①とことん試合が楽しめる！

リーグ戦を採用し、最低でも1チーム5試合を実施

#### ②自分のプレーをテレビで観られる！

出場全チーム1試合以上を、必ずレジャーチャンネル(スカパー！680ch)で放送

#### ③交流が楽しめる！

三遊亭円楽さんと五代目圓楽一門が大会に参加

#### ④試合のあとも楽しめる！

今大会の宿泊は修善寺温泉、しかも夕食後には円楽さんと五代目圓楽一門によるお楽しみ寄席も開催！



**参加資格:** 公益財団法人日本ゲートボール連合加盟団体会員及び主催者が認めたチームであり、本大会が指定した「修善寺温泉桂川」に宿泊すること(但し、主催者側が認めた近隣者は除く)

**チーム構成:** チームは5名の競技者及び3名以内の交代競技者によって構成し、うち1名を主将とする。専任の監督も1名置くことができる。

**競技方法:** リーグ戦(1チーム5試合)、決勝トーナメント戦

**審判員:** リーグ戦のみ相互審判制(各チーム審判員2名選出)

**参加費:** 1チーム1万円(交通・宿泊などの諸費用は各チームで負担)

**募集数:** 48チーム ※申込み多数時は主催者側にて抽選で決定。

**応募方法:** 平成26年1月15日(水)までに、チーム名と代表者の氏名・住所・連絡先を下記までお知らせください。おって、詳細な開催要綱とメンバー登録書を代表者に送付します。

#### 申込先:

〒108-0022 東京都港区海岸3-3-18 芝浦日新ビル本館2F  
株式会社スーパープランニングオフィス内

「第18回JLC杯スーパーゲートボール大会」運営事務局

TEL 03-5419-3082 FAX 03-5419-3039 (担当: 菊池・大津)



## インドネシアゲートボール協会が世界ゲートボール連合に加盟！

インドネシアゲートボール協会の世界ゲートボール連合(WGU)への加盟が承認され、11月15日(金)～16日(土)にバリ島で開催された「2013バリ島デンパサール国際ゲートボール大会」開会式で、WGUの遠藤容弘理事長から、インドネシアゲートボール協会のイダ・バグース・アンタラ副会長にWGU加盟団体旗が手渡されました。

また、今大会には、日本、台湾、タイ、シンガポールから計32チームが参加。日本からは3チームが参加し、唯一「広島」がリーグ戦を突破してトーナメント戦に進出しましたが、1回戦で敗退。地元バリ島の強豪「TVRI」が決勝戦でシンガポールを破り、優勝しました。

なお、インドネシアでのゲートボール普及はバリ島からスタートし、現在では首都ジャカルタがあるジャワ島、スマトラ島、スラウェシ島などにも広まっており、今後の普及が大いに期待されます。



WGU加盟団体旗を掲げる、インドネシアゲートボール協会のアンタラ副会長(左)とWGUの遠藤理事長(右)

日本勢で唯一トーナメント戦に進出した「広島」(黄色のポロシャツ)と、地元バリ島のジュニアチームの皆さん



## 南アフリカ共和国で初のゲートボール講習会！



テーブルマウンテンをバックに素晴らしい天然芝コートでの練習試合

講習会に参加された約80名の皆さん



2012年にJGUが用具を寄贈し、アフリカ大陸初のゲートボール普及国となった南アフリカ共和国で2013年3月26日(火)、初のゲートボール講習会が開催されました。会場は世界遺産のテーブルマウンテンを望むケープタウン市の「ケルビンググループ・クロッケークラブ」で、南アフリカのクロッケープレーヤー約80名が参加。最初にWGUの組織や活動、ルールについての講義が行われたあと、クラブのコートでゲートボール実践教室を実施しました。参加者たちはクロッケープレーヤーなのでまたぎ打法で呑み込みが早く、第1ゲートを難なく通過。参加者からは「地元に帰って子どもたちに教えた」「チームを結成して世界選手権大会に出場したい」などの感想も聞かれ、講習会は成功裡に終了しました。今後は、南アフリカを中心としたアフリカ大陸でのゲートボール普及が期待されます。

# 文部科学大臣杯 第29回全日本ゲートボール選手権大会

10月19日(土)・20日(日) ☆山形県天童市☆山形県総合運動公園 NDソフトスタジアム山形

JGUでは、参加資格やチーム編成が異なる5つの全国大会を毎年開催し、チーム・選手の競技力向上や、スポーツマンシップの意識向上を図り、全世代型スポーツとしての特性を広くアピールしています。2013年の全国大会を振り返り、各大会を制したチャンピオンを紹介!

## 雨中戦を制したのは佐多キング(鹿児島)! “絶対に優勝して帰る!”との思いが実る

前回優勝のブラジルクラブ(愛知)と、年齢・性別不問の各都道府県代表チームの全48チームが出場。5つの全国大会の中で唯一、予選を2次リーグ戦まで設けて行う真のチャンピオンシップ大会だ。初日は爽やかな秋晴れだったが、翌日は一転、雨中戦となった。決勝戦は2回目の出場の佐多キングが、第22回大会優勝のTKEと互角の勝負を繰り広げたが、7巡目の通過タッチのセットが決め手となり、初優勝を遂げた。佐多キングは、全国ジュニア大会優勝経験を持つ21歳の今針山涼平主将(プレー写真)はじめ、実績のあるミドル選手が揃う。「絶対に優勝して帰る」と誓って山形に来ました。その願いが叶って本当にうれしいです!」(今針山主将)



**優勝 佐多キング(鹿児島)**

**準優勝 TKE(新潟)**

**第3位 ブラジルクラブ(愛知)**

**第3位 都城友の会(宮崎)**

# 笹川良一杯 第28回全国選抜ゲートボール大会

6月1日(土)・2日(日) ☆栃木県日光市☆今市青少年スポーツセンター(天然芝)

年代別・男女別の4クラスに分かれて競技を行う大会で、4クラス合計188チームが出場。

ミドルは全国ジュニア大会優勝多数の大垣ジュニアOBメンバーが初優勝。ミドルレディースは強豪が2回目の全国

制覇。シニアはミドル時代に優勝している常連チームが今クラス初優勝。シニアレディースはミドルレディース時代に奇しくも今大会と同じ栃木県は宇都宮市開催の第18回大会で優勝したメンバーが今クラス初出場で初優勝した。

## ☆ミドルクラス

(18歳以上65歳未満の男子)

**優勝 大垣心友会(岐阜)**



準優勝 川辺クラブ(鹿児島)

第3位 高松(香川)

第3位 TKE(新潟)

## ☆ミドルレディースクラス

(18歳以上65歳未満の女子)

**優勝 フレンドスポーツML(鹿児島)**



準優勝 ペガサス(宮城)

第3位 福美会(福岡)

第3位 みなみレディース(茨城)

## ☆シニアクラス

(65歳以上の男子)

**優勝 小松島(徳島)**



準優勝 埼玉SGK(埼玉)

第3位 明日香(鹿児島)

第3位 葛城(奈良)

## ☆シニアレディースクラス

(65歳以上の女子)

**優勝 ウイングゲッターS.L(東京)**



準優勝 いろは(新潟)

第3位 太田まりも(群馬)

第3位 あすか(岐阜)

# 第15回全国社会人ゲートボール大会

9月21日(土)・22日(日) ☆千葉県成田市☆中台運動公園陸上競技場(天然芝)

企業や官公庁など職場内でプレーを楽しんでいる社会人(15歳以上の男女)を対象とした大会。

今大会は、海上保安庁、市役所、社会福祉関係、医療関係、IT企業など多岐にわたる業種の36チームが参加。決勝戦は奇しくも養護老人ホームの職員チーム同士の対戦となったが、前回優勝の緑風会が、残り2分からの逆襲でV2を達成した。



決勝戦、逆転のきっかけとなるロングタッチを決めた緑風会・小川光敏選手(32歳)

**優勝 緑風会(徳島)**



準優勝 桜花寮(新潟)

第3位 糸口厚生園(大分)

第3位 スーパーキング(福井)

## 2014全国大会の開催期日と開催地が決定!

大会名	開催期日	開催地	会場
笹川良一杯 第29回全国選抜ゲートボール大会	5月17日(土)・18日(日)	東京都世田谷区	駒沢オリンピック公園総合運動場 第二球技場・補助競技場 (人工芝)
内閣総理大臣杯 第31回全日本世代交流ゲートボール大会 第19回全国ジュニアゲートボール大会	8月2日(土)・3日(日)	埼玉県熊谷市	熊谷スポーツ文化公園 彩の国くまがやドーム(人工芝) ※2大会同時開催
第16回全国社会人ゲートボール大会	8月30日(土)・31日(日)	山口県山口市	山口きらら博記念公園 多目的ドーム(人工芝)
文部科学大臣杯 第30回全日本ゲートボール選手権大会	10月25日(土)・26日(日)	三重県四日市市	調整中

# 内閣総理大臣杯 第30回全日本世代交流ゲートボール大会

8月3日(土)・4日(日) ☆埼玉県熊谷市☆熊谷スポーツ文化公園 彩の国くまがやドーム

15歳未満、15歳以上65歳未満、65歳以上の3世代で1つのチームを編成し、世代間交流を図る大会。全国ジュニア大会と同時開催で、全48チームが出場。

決勝戦は数々のタイトルを持つ国内トップチーム・フレンドスポーツBが、前回準優勝の大阪みどりを1巡目から横綱相撲で押し切り、第26回大会に続いて2回目の優勝を決めた。



チーム最年少にして大活躍のフレンドスポーツB・緒方菜月選手(12歳)

**優勝** フレンドスポーツB(鹿児島)



**準優勝** 大阪みどり(大阪)

**第3位** 萬燈組(愛知)

**第3位** 朝霞リンクス(埼玉)

# 第18回全国ジュニアゲートボール大会

8月3日(土)・4日(日) ☆埼玉県熊谷市☆熊谷スポーツ文化公園 彩の国くまがやドーム

ジュニア選手を年齢と性別から3クラスに分けて競技を行う大会で、3クラス合計73チームが出場。男子1部は一昨年初優勝の島根が前回第3位から王座に返り咲いた。女子1部は福智高校が一昨年第3位、前回準優勝、そして今大会優勝とホップステップジャンプで初栄冠をつかんだ。2部は人気ドラマ『あまちゃん』の舞台として知られる久慈市のジュニアチームが初優勝を果たした。

男子1部クラスVの島根は出雲西高校ゲートボール部によるチーム



☆ジュニア男子1部クラス

(15歳以上18歳未満の男子)

**優勝** 島根(島根)



**準優勝** 朝霞クラブ(埼玉)

**第3位** 南大隅クラブ(鹿児島)

**第3位** 岡崎(愛知)

☆ジュニア女子1部クラス

(15歳以上18歳未満の女子)

**優勝** 福智高校(福岡)



**準優勝** 黒田庄ハニーズ(兵庫)

**第3位** 出雲西高校女子(島根)

**第3位** 作新クラブ(栃木)

☆ジュニア2部クラス

(6歳以上15歳未満の男女)

**優勝** 久慈来内ジュニア(岩手)



**準優勝** わいわいクラブ(鹿児島)

**第3位** 黒田庄エンジェルズ(兵庫)

**第3位** マチルダ(北海道)

## 熊谷大会ではハローキティが応援キャラクターとして登場!

埼玉県熊谷市で同時開催された全日本世代交流大会と全国ジュニア大会では、応援キャラクターとしてサンリオのハローキティを起用!

会場にはゲートボールキティのパネルが登場し、記念撮影をするチームが続出。また、参加選手全員に贈られたハローキティのオリジナルワッペン型シールや手提げクリアファイルも大好評だった。



ゲートボールキティが表紙を飾った大会プログラム

ゲートボールファミリーのパネルと一緒に記念撮影する女子高生チーム



# 全国大会で活躍した選手の打撃フォームを公開!

いまが旬の若手プレイヤーの打撃フォームを紹介! 男子4選手はいずれもクローズド・スタンスの形で、上半身をかがめてスティックを寝かせて打つフォームで、これがいまや若手選手のスタンダードといえる打ち方となっています。その利点はどこにあるのでしょうか?

フレンドスポーツ(鹿児島)  
そやまたかき  
**曾山喬貴選手(29歳)**



全国選抜大会はミドルレディークラスの監督として、全日本世代交流大会は主将として、2013年に2冠を獲得した国内トップ選手。小技、ロングいずれも超一流のオールラウンドプレイヤー。クローズド・スタンスの左足のつま先は打撃方向線と直角になるように向け、右足は左足に対して約80~90度外側の方向に向けている。これにより、上半身をかがめたときに重心が低くなり、安定したスイングになる。ボールは決して強打せず、ゆっくりと引いてゆっくりと打つ

TKE(新潟)  
なすのともひろ  
**那須野智広選手(29歳)**

全国選抜大会第3位、全日本選手権大会準優勝と安定した強さを持つチーム同様、打撃力に安定感がある選手。上半身をそれほどかがめないで、その分、両腕を振りやすくしている。短距離のときは両腕のスイングで(写真)、長距離のときには両腕のスイングに上半身のひねり(回転)を加えて距離感を調節し、安定した打撃を実現している



ブラジルクラブ(愛知)  
まつい  
**松井ミチコ選手(27歳)**



全日本選手権大会で2012年優勝、今年第3位の実績を持ち、ここぞというときに威力を発揮するロングが得意な選手。ボールに正対して立ち、両足の間からスティックを振り出していく「またぎ打法」。シャフトの上部を左手で握り、右手でヘッド寄りの部分を握る。打つときは左手でスティックを固定し、右腕だけでスティックをスイングして方向性を高めている

小豆島豊栄(香川)  
すさみたけし  
**須佐美武司選手(20歳)**



2013年こそ成績がふるわなかったものの、各全国大会の優勝常連チームで、ピンチを救う正確無比のロングを得意とする長身に細身のプレイヤー。上半身の柔らかさを生かして、コート面と平行になる感じで上半身をかがめてボールをよく見ている。やはり両腕のスイングによる打ち方で、手首を使わないことで安定した方向性を確保している

大垣心友会(岐阜)  
しまだ たつあき  
**島田龍明選手(24歳)**

全国選抜大会で初優勝、ジュニア時代から全国ジュニア大会をはじめ数多くの全国大会を経験しているベテラン選手。少し小柄な分、上半身のかがめ方がコート面に近く、目をボールに近づけ、最後までボールをよく見ている。短距離のときはコート面を払うような両腕のスイングで、長距離のときには両腕のスイングに上半身のひねりを加えている



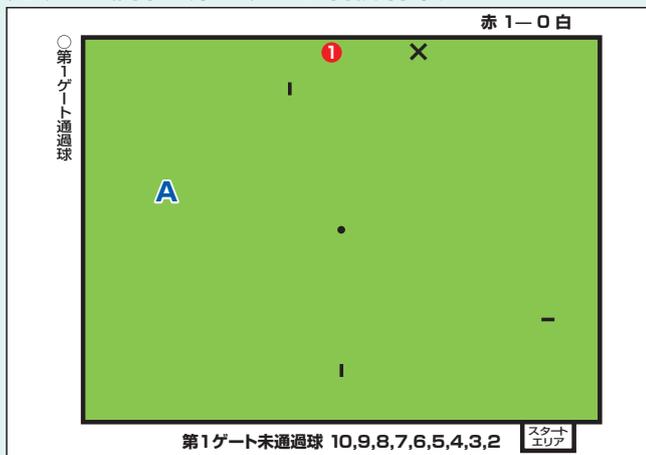
# 全国大会でもっとも勝率が高い序盤戦の作戦とは？



2013全国大会から計424ゲームの作戦データを採取し、勝率の高い序盤戦のボール配置を分析しました。その結果を天然芝と人工芝コートに分けて紹介！

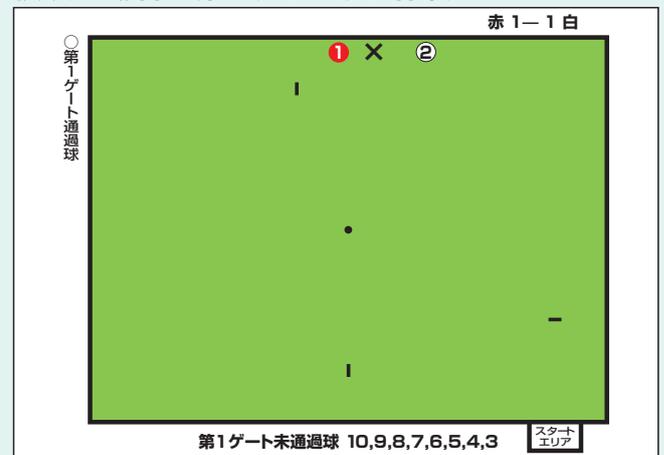
## 天然芝で勝率が高いのは？

### 先攻の場合は第2ゲート右前作戦



赤1番が第2ゲート右前、第2ラインぎわの地点に進む作戦。白2番が×地点に進むか、進まないかにかかわらず、赤3番はA地点に進み、2巡目に第2ゲートを通して赤1番の受け球になる。

### 後攻の場合は第2ラインぎわ作戦



赤1番が第2ゲート右前、第2ラインぎわの地点に進んだ場合、白2番が第2ゲートと第2コーナーとの中間地点、第2ラインぎわに進む作戦。白2番が第1ゲート通過に失敗するか、第2ゲートから遠く離れた地点に進んでしまうと、赤3番は×地点に進み、2巡目に赤1番が赤3番の第2ゲート利用の通過タッチをセットすることが予想されるので、それを未然に防ぐための作戦である。

## 人工芝で勝率が高いのは？

### 先攻の場合は第2ゲート2球作戦



赤1番が第2ゲート右後方、第2ラインぎわの地点に進み、白2番が第1ゲート通過を失敗するか、図の地点に進んだ場合、赤3番（ほかの赤ボールの場合もある）が第2ゲート右前、第2ラインぎわの地点に進む作戦。2巡目に赤1番はA地点に進み、赤3番の第2ゲート利用の通過タッチをセットする。白2番が図の地点に進んだ場合でも、2巡目に赤1番は赤3番にスライドタッチして止まった位置によっては、赤3番を白2番に合わせ球をしてアウトボールにできる。

### 後攻の場合は強攻策、一気の第2ゲート通過作戦



赤1番が第2ゲート右後方、第2ラインぎわの地点に進み、白2番が第2ゲートと第2コーナーとの中間地点、第2ラインぎわに進み、赤3番が第2ラインから少し離れた地点に進んだ場合、白4番は第1ゲートを通して赤3番へのタッチをねらう強攻策を選択する。また、赤3番が第2ラインぎわの×地点に進んでいる場合は、白4番は一気の第2ゲート通過を選択し、成功すれば第3ゲート前に入り、2巡目での通過タッチのセットを待つ。

# 強さの秘密は？—— チャンピオンチーム訪問



## 地域、学校、家族の協力を得てすくすく成長 2013全国ジュニア大会2部クラス優勝 久慈来内ジュニア(岩手)

### 練習場が小学校の敷地内にある好環境

チームのメンバーは小学生から中学1年生までの計11人。屋外クレーコート1面の練習場は小学生メンバーが通学している久慈市立来内(らいない)小学校敷地内という好環境です。来内小学校は全校生徒わずか28名の小さな学校ですが、なんと、そのうちの22名が放課後子ども教室で月2回、ゲートボールを楽しんでいます。チーム誕生のきっかけは、この2006年からはじまった放課後子ども教室にゲートボールが採用されたことでした。

「当時の校長先生がゲートボールに熱心な方で指導もしてくださいました。その中から、月2回だけでなく、もっとプレーをしたいという子どもたちが出てきたのです」と、当時を振り返る大上監督。

08年の全国ジュニア大会に初出場してからは、いっそう練習意欲は高まり、春から秋にかけてはほぼ毎日、学校帰りに2時間の練習、さらに雪でコートが使えなくなる冬季は週1回、車で約20分の屋内コートに通って腕を磨いてきました。指導を担当しているのは、大上監督も所属する、2012年の全国選抜大会ミドルクラス優勝の久慈K・O・Sのメンバーです。2012年からは市のスポーツ少年団として活動するようになり、ついに2013年、6回目の挑戦で全国ジュニア大会初優勝を果たしました。

「スポーツ少年団の指導員として様々な講習を受講し、子どもたちの育成方法を学んだことも役に立ちました。



チームの強い味方、久慈市立来内小学校校長の山口勇雄先生

監督として指導を担当している大上博美さん(41歳)

たとえば、子どもが休みたいというときには無理強いをせず、仲間同士で声掛けをしたり、保護者から後押しをしてもらい、自分から進んで練習に出てくるような環境づくりを心がけています。さらには、学校と自治会にコートや用具の管理を手伝っていただいたり、保護者の皆さんに大会の応援に来ていただいたり、地域全体の協力があったからこそこの優勝だと思っています」

今後の目標は大きく、「世界大会出場!」と元気に答える子どもたちでした。



## ジュニアの力を伸ばす練習方法

### IGS検定の共通課題で打撃練習！ ゲーム練習はほとんどなし！

チーム練習は、打撃練習がメインで、ゲーム練習はほとんどしていません。

打撃練習は、JGUが実施しているゲートボール技能認定制度のIGS検定の共通課題を活用しており、練習コートにはふだんからボール位置の目印や、指定区画が設置されています。

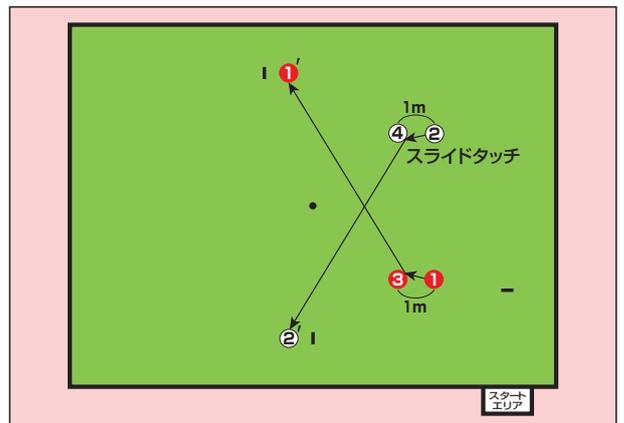
「低学年の子どもも、練習場に来ると、自分から進んで黙々と共通課題に挑戦し、自分で点数を記入して、仲間同士で競い合っています。高学年になると、それだけでは物足りなくなるので、図1のように共通課題を難しくしてスライドタッチの練習をしたり、大会前には、図2のようにゲーム感覚で短距離の打撃やスパーク打撃の感覚を身に付ける、実戦に即した練習をしています」

(大上監督)



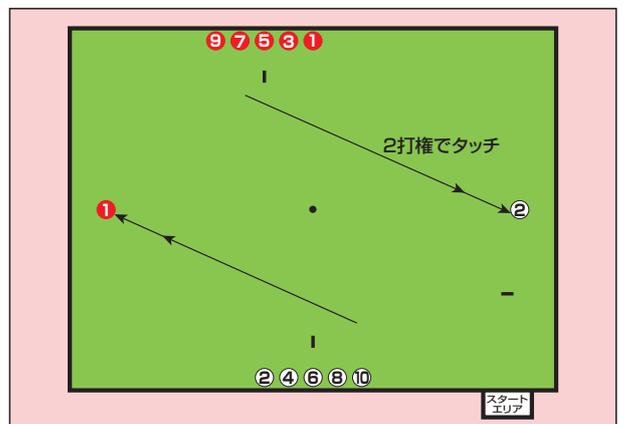
冬季に行っている素振り練習。テークバックからフォロースルーまでまっすぐライン上でスティックを振る

図1 スライドタッチの練習を重視



IGS検定の共通課題「上がり」のボール配置をスライドタッチに応用。自球の白2番は白4番にスライドタッチして第3ゲート前へ進み、同様に自球の赤1番は赤3番にスライドタッチして第2ゲート前へ進む練習

図2 通過タッチの2打権で相手ボールにタッチ！



図のボール配置から、通常のゲーム同様、赤1番から順に打撃していく。赤チームは第2ゲート、白チームは第3ゲート利用の通過タッチに成功したら2打権でラインぎわの相手ボールにタッチできて1点。これを繰り返して、30分間で得点を競う

# ゲートボール普及のカギは女性指導者にあり!



Profile

やまぐち・かおり

1964年東京生まれ。女子柔道のパイオニアとして、世界選手権金メダル、ソウル五輪銅メダルなどの成績を持つ。1989年の引退後は、指導者として筑波大学女子監督、全日本代表コーチなど歴任。全日本柔道連盟強化委員、日本オリンピック委員会理事。現役時代のニックネームは「女姿三四郎」

## 山口 香さん

(柔道家・筑波大学大学院准教授)

近年、女性のスポーツ参加は進みましたが、指導者に目を向けると女性が圧倒的に少ない現状です。ゲートボールも同様で、指導の現場に女性の感覚を取り入れていくことは今後の普及に必要不可欠です。そこで、柔道家として後進の指導にも当たられている山口香さんに、女性指導者の育成・活用方法についてお聞きしました。

### 女性の視点がプラスされることで、組織に柔軟性が生まれる

—最初に、女性指導者の必要性について、山口さんのお考えをお聞かせください。

山口 指導者に限らず、男性と女性の割合を偏りのないものにするだけで、様々な意見が生まれやすいということがあります。様々な視点があってこそ組織に柔軟性が生まれ、結果的にゲートボール組織が成長する原動力になると考えます。

—女性を指導者として活用することで、具体的にはどんなことが期待できますか？

山口 日本社会には年功序列、上意下達といわれるものがあり、下からの意見は通りづらい風潮があります。その点、男性は組織の枠から飛び出るようなことはしません

が、女性には組織の枠を気にせず、大胆に発言できる素養があります。たとえば、ファッションにしても、女性は人と違った服を着たいと思うものではないでしょうか。そこに男女の違いがあると思うんです。ですから、女性を活用していくことで、それまで見えてこなかったものが出てきたり、発せられるようになる点が期待できるのではないのでしょうか。

—女性指導者の育成には、どのようなことが必要ですか？

山口 リーダーとしての心構えや、指導者としての技量を学ぶ場をシステム的につくっていくことです。そうして、リーダーになることを意識付けしていく。ただし、その際には、女性指導者を育成するには男性指導者と同じ方法では育たないということを認識していただくことが大切です。たとえば、ミドル世代の指導者にはご家庭を持たれていて時間的・精神的余裕がない方もいると思うので、そういう部分でのケアも必要です。

## 女性指導者同士で情報交換ができる ネットワークの構築を！

—具体的に、女性指導者にはどんな支援が必要となりますか？

**山口** 女性指導者はまだ人数が少ないので、憧れや目標とするロールモデル（お手本）が少ないということもあります。そこで、女性指導者の活躍を様々な場面で紹介したり、女性指導者同士のネットワークを構築していくことが大切です。ネットワークができれば、情報交換ができるようになり、指導に行き詰まったときも気軽に相談できる環境が生まれ、指導者として継続していくことができるでしょう。

さらに、指導者として活躍している途中で、出産を経験したり、子どもや孫の面倒を見なければならない時期があるのも女性ならではの特性ですが、その時期を過ぎたときに、すんなりと戻ってこられるような仕組みをつくることも大切です。

## 女性指導者が失敗しても 「女性だから」とはとらえない！

—女性指導者を育成していく上での秘けつを教えてください。

**山口** 男性の皆さんにお願いしたいのは、女性指導者が失敗しても「女性だからダメ」ととらえるのではなく、まだ慣れていないんだな、勉強不足なんだなと、おおらかに認めて指導していただきたいですね。ただし、これは選手育成においても同様ですが、手取り足取り面倒を見すぎてしまうと、自分で考える力が薄れて成長しないものです。そういった意味では、突き放すところは突き放す。



その上で、多少のリスクを背負っても任せてみる、その勇気が良い女性指導者を育てていくと思います。

—それでは逆に、女性指導者にはどのような心構えが必要でしょうか？

**山口** 最初は、先輩の男性指導者の考え方や指導方法をしっかりと観察して勉強することです。

そうして、わからないことは聞くようにする。そうすると、男性側も受け入れやすくなると思います。そして、いま自分が持っている良さはどこにあるのかを、ぜひ考えていただきたいです。たとえ、男性指導者と比べて指導内容が圧倒的に劣るとしても、女性だから気がつくこと、女性だからこそできることがあるのではないのでしょうか。そのような観点で自分を見つめ直し、自分の長所を指導の中に生かしていくことが大切だと思います。

## 各都道府県に女性部が続々誕生！ 女性指導者研修会も開催

女性指導者の育成を呼びかけて以来、高知県ゲートボール協会、福岡県ゲートボール連合など各都道府県ゲートボール団体に女性部が次々と設立され、女性部主催の大会などが行われるようになりました。

さらに、女性指導者研修会も全国各地で活発に開催されています。2013年2月に、JGU主催で開催した「スポーツと女性力」と題した指導者研修会では、日本オリンピック委員会の竹田会長、日本財団の笹川会長、当ページにご登場いただいた山口香さんなどビッグなゲストを招いて講演をしていただきました。これを皮切りに、競泳・アテネ五輪金メダリストの柴田亜衣さんを招いての九州地域ゲートボール協議会女性研修会、右に紹介する佐賀県女性指導者研修会も実施され、全国で女性指導者の育成が進んでいます。



佐賀県ゲートボール協会主催「平成25年度県女性指導者研修会」。2013年4月16日(火)に開催され、13ブロックから25名の男女指導者が参加し、県の普及活動について活発な討議が行われた。右写真は佐賀県競技審判副委員長の渡邊フミ子さん



# 学校にゲートボールを普及するヒント

次世代プレイヤー育成のため、JGUでは全国の中学校・高校から指定校を選んで支援する「指定校事業」（詳しくは下欄参照）を実施しています。そこで、新旧指定校5校のゲートボール担当教諭にご登場いただき、学校にゲートボールを普及する秘けつや課題について語り合っています。



埼玉県立朝霞高等学校(埼玉)

## 越前浩司 先生

1998年、前任校の埼玉県立志木高校でゲートボールに出会う。2004年に朝霞高校に転任して同好会を立ち上げて以来、全国ジュニア大会で男女合わせて通算3回の準優勝を経験



白樺学園高等学校(北海道)

## 川本賀信 先生

「発祥の地杯全国ゲートボール大会」開催など、ゲートボール発祥の地として普及に力を入れている芽室町からの要請で、2012年に同好会が誕生したばかり。現在の部員数は24名



作新学院高等学校(栃木)

## 岩田良文 先生

2003年にゲートボール部顧問となり、生徒たちとプレーするうちに自身ものめり込む。08年の第13回全国ジュニア大会から3連覇を達成し、12年の同大会で4回目の優勝(女子1部クラス)



出雲西高等学校(島根)

## 石川佳照 先生

2005年に福祉の授業としてゲートボールがスタートし、06年同好会発足、07年部活動に昇格。11年の第16回全国ジュニア大会で男女アベック優勝、13年の同大会で男子が2回目の優勝



クラーク記念国際高等学校・横浜キャンパス(神奈川)

## 羽田宜弘 先生・福山恵里子 先生

2006年に指定校となり、以来、全国ジュニア大会に連続出場中。香港やマカオなど海外のオープン大会にも積極的に参加。2012年度から担当教諭が羽田先生から福山先生にバトンタッチされた



※「指定校事業」とは、全国の中学校・高校から指定校を選び、都道府県ゲートボール団体と連携して指導者を派遣するなどの支援・協力を行うことにより、ゲートボール同好会や部活を創設して全国ジュニアゲートボール大会への参加を目指す事業。

## 生徒たちの考えを尊重してくれる指導者が理想

—最初に、学校にゲートボールが取り入れられた経緯と活動状況をご紹介ください。

**石川** 福祉の教科を担当していたので、高齢者のスポーツというイメージが強かったゲートボールを授業で取り上げたところ、生徒たちが興味を持つようになり、部活動がスタートしました。その後、校内にゲートボール場が設置され、他の先生方や生徒たちの目に自然にとまるようになり、ゲートボールの認知度があがっていきました。私自身はプレーをしないので、プレーの指導は地域の外部指導者にお任せして、私は生活面の指導と棲み分けをしています。

**羽田** 前任者から引き継ぎましたが、ゲートボールの知識がなかったため、神奈川県ゲートボール連合にお世話になりながら活動しています。同好会設立当初は、パワフルな年配の方々が指導に来ていたのですが、生徒が萎縮してしまう面が見られたので、自分たちだけで練習するようにした結果、生徒たちに浸透していきました。我が校はオーストラリアにキャンパスがあり、国際交流も推進しているので、海外のオープン大会にも積極的に参加しています。

「海外へ行けるチャンスがある」と生徒に夢を与えることが部員確保に役立っています。



**福山** ただし、校内にグラウンドがなく、日常的に練習できないため、全国ジュニア大会では他校とのレベルの差を感じています。

**川本** ゲートボール発祥の地である芽室町に学校があることから、町からの勧めで、2012年9月からはじめたばかり。町に専用コートを用意していただきましたが、屋外のため冬季は雪で使えないのが課題です。仕方なく、校内の武道場を利用していますが、フローリングでは感覚が異なるので難しいですね。

## 最新の指定校紹介!

### 青森山田高等学校 (青森)

#### あの有名スポーツ進学校にゲートボール部が誕生!



卓球の福原愛選手やテニスの錦織圭選手など人気アスリートを多数輩出している有名スポーツ進学校に、ゲートボール部が創部されたのは2013年4月。それからわずか4カ月後の8月に開催された第18回全国ジュニア大会に男女計3チームが初出場し、ジュニア女子1部クラスに出場した青森山田Cがベスト8に食い込む健闘を見せました。

「みんな、はじめた当初は自球がアウトボールに出されるたびにイライラしていましたが、最近では“プレーするのが楽しい”と言ってくれるようになりました。全国ジュニア大会で一戦一戦重ねるたびにさらに成長したように思います」 (木村光子監督)

### 一関市立萩荘中学校 (岩手)

#### 史上2校目の中学校の指定校は総合文化部でゲートボールを実施

地元の一関市ゲートボール協会の働きかけにより、2012年に指定校となりました。中学校の指定校としては同県の盛岡市立大宮中学校に続いて2校目。現在は総合文化部のメンバーが部活動として週に1回、ゲートボールを行っており、2013年の第18回全国ジュニア大会ジュニア2部クラスに初出場を果たしました。

大会前、総合文化部顧問教諭の畠山尚子先生は「初出場ですから、とにかく楽しむことを念頭において、まずは1勝を目指します!」と語っていましたが、残念ながら目標は叶わず、2014年に期待がかかります。



**石川** 我が校では、雪や雨が降っても生徒たちはそれさえ楽しんでプレーをしています。武道場ではゴム加工のボールを使用して作戦面の練習をするなど、ゲーム感覚で試してみたら面白いかもしれませんね。

**岩田** 我が校では、昭和63年に当時の教諭がゲートボールにはまり、「女子はゲートボールを身につけておけば、嫁いだ先で姑とうまくいく」との考えから女子生徒の部活動となり、現在は男女一緒に活動しています。私が指導をはじめて10年目になりますが、私自身も少しはプレーができなければと練習するようになり、どんだのめり込んできました（笑）。栃木県ゲートボール協会からも様々な配慮をいただき、練習にも呼んでもらい、地域の方とも一緒にワイワイやっています。現在の課題は、いかに生徒の気持ちに乗せるかということ。大会帰りにおいしいものを食べるなど、生徒に「充実した楽しい1日だった」と感じてもらうことでゲートボールも楽しんでもらう方法をとっています。

**越前** 前任校でゲートボールをはじめましたが、そのときの地域の女性指導者が教えるのが非常に上手で、女子高生をうまく盛り上げ、生徒たちの考えを尊重して一切文句を言わない方でした。現在の朝霞高校でもしっかりした指導者なので心強いです。ただし、最初は手取り足取りの指導で「高校生にこうした指導でいいのだろうか？」と相談されてきたこともありました。こうした地域指導者のおかげ

で、子どもたちが自由にプレーできるのだと思います。—現在、JGUでは女性指導者の活用に力を入れています。ジュニアには女性指導者が向いているということはありませんか？

**越前** 確かに女性指導者は「当たらなくてもいいからやってみよう」というように柔らかな言い方で指導してくれます。最初はタッチとスパーク打撃さえできたら、ルールはあとから実戦の中で覚えればよいというスタンスですね。指導でいけないのは怒ること。ミスをしてショックを受けているのは本人なんです。ミスをさせないように教えるのが指導者であると思います。それと、生徒たちは、ある時期を過ぎると試合をしたいと言わなくなります。試合では自分が打てる打数が限られてしまうからです。試合でミスをし、そこで気づきがあり、練習をしようという気になるのでしょうか。それまで指導者は待つ必要がありますね。

### 卒業後の受け皿が必要

—大会参加や合宿、他校との交流などは、どのような現状ですか？

**石川** 出雲市の大会など、地域の大会には学校行事に鑑みて年間計画を立てて出場しています。また、校内に合宿所があるので、休みのたびに合宿を入れて練習のアクセントとしています。

### 植草学園大学附属高等学校(千葉)

#### 文化祭での普及活動が実って部創設。顧問の先生はハンガリー人！

2011年の文化祭で千葉県ゲートボール連盟がゲートボールのデモンストレーションや体験会を行った結果、翌年にゲートボール部が創設されました。部員全員がゲートボール未経験者だったことから、毎週水曜日の放課後練習では、地域の指導者にスティックの握り方から教えてもらい、2013年の第18回全国ジュニア大会ジュニア女子1部クラスに初出場しました。「高齢者のスポーツと思っていたけれど、全国ジュニア大会に出場して、こんなにたくさんの同世代がプレーしていたことにビックリしました！」。なお、部の顧問を務めるのはハンガリー人のフォキ・マイクロシュ先生です（写真左端）。



### クラーク記念国際高等学校・広島キャンパス(広島)

#### 横浜キャンパス、横浜青葉キャンパスに続き、クラーク記念国際高校で3校目の指定校

80歳にして3度目のエベレスト登頂に成功した三浦雄一郎氏が校長を務めるクラーク記念国際高校の広島キャンパスが、横浜キャンパス、横浜青葉キャンパスに続き、クラーク記念国際高校として3校目の指定校となりました。2013年4月にゲートボール同好会が創設したばかりで現在は男女11人で活動。県のジュニア大会で負けたくやさから火が付き、週3~4回、放課後に自主練習し、さらに土・日曜日は同県先輩ジュニアチーム・広島楓に指導を受け、今夏、全国ジュニア大会に男女2チームが初出場した結果、男女ともベスト8入りという快挙を成し遂げました。



**福山** 県大会、南関東地域選手権大会、地域の七夕祭など年に3大会ほどに参加しています。今後は、ゲートボール同好会が誕生した姉妹校とも交流していきたいですね。

**川本** 町を挙げての協力体制があるので、町の大会への参加は無料ですし、高校生が出場すると年配の人たちも喜んでくれます。

**岩田** 全国ジュニア大会前に県内の自然の家を利用して合宿をしたり、地域で行われているリーグ戦に参加したり、ここ3年は北海道で開催されるオープン大会にもお邪魔しています。

**越前** 地元の大会に数多く出場しています。月に3~4回、ほぼ毎週大会がある状況です。地元朝霞市の大会には、学生の場合、登録していなくても出場できる自由さがあるからです。課題は参加料などの捻出ですが、市大会の本部席に「朝霞高校募金箱」を置かせていただくなど、こうした寄付金に助けられています。また、合宿は、卒業生も集めて大規模に実施したいと考えています。

——いま越前先生のお話にも出た卒業生の状況について教えてください。

**石川** 居住区での支部登録となっていて、市をまたいでの登録が認められないので、卒業後に一緒にチームを組んで大会に出場できないことがネックとなり、とくに女子の多くは卒業後に辞めてしまいます。そこで、OB・OG会を立ち上げたところ、少しずつプレーに参加してくれるようになってきました。

**越前** 卒業生たちは埼玉県ゲートボール連盟に登録して県内の大会に出場しています。大会情報がLINE（無料で通話やメールが楽しめるスマートフォンのアプリ）で流れ、連絡を取り合っているようです。



**岩田** 卒業後は大学進学などで地元に残る生徒が少なく、10人中9人はゲートボールから離れてしまっていますが、最近になって、後輩の練習に顔を出してくれたり、ユース大会と一緒に参加するなど卒業生と高校生がつながりはじめました。

**石川** 登録に関しては、ある特定の大会だけでも地域を超えた仲間同士のチームで出場できるようになれば、ジュニア普及も大きく前進すると思います。

## 学校を卒業した選手たちの交流の場！

### 「U-29」(29歳以下)を対象にしたユース大会が全国各地で開催される

中学や高校を卒業してもゲートボールが続けられるように、そして若いゲートボール仲間を増やそうと活動しているのが全国ユースゲートボール連盟。年4回の全国ユース大会のほか、大人との交流を図るチャリティ大会を開催しています。最近では、ユース大会は全国に波及し、東北、中国、九州の各地域でも開催されるようになってきました。

「中高でゲートボールをはじめた仲間が、卒業後、生活環境の変化にとまらぬ、やめてしまうことが多いので、同窓会のようなイメージでユース大会に集まってもらえたらと思っています。近年、全国ジュニア大会で活躍した卒業生が多く参加してくれることは喜ばしく、「活動の成果」と言えるのではないのでしょうか。今後は、全国ユース大会を関東以外でも開催し、より多くの仲間との連携を目指しています。活動状況や、大会の様子は「全国ユースゲートボール連盟(YGF)のブログ」(<http://youthgb.blog10.fc2.com/>)で紹介していますので、ぜひご覧ください」(全国ユースゲートボール連盟)



2013年8月に広島県福山市で開催された「第4回中国地区ジュニアユースゲートボール大会」より

はじめて関東地域を飛び出し、長野県松本市で開催された「2013夏季全国ユースゲートボール親善大会」には全国各地から20チームが参加



## 滋賀県ゲートボール連盟、 新人養成活動で2012年度から315名が新入会!

**高**齢化やスポーツの多様化でゲートボールの競技人口が減少傾向にある中、新会員が増えているのが滋賀県。2012年度から「新人養成事業」に取り組み、2013年10月までの約1年半に315名が入会しています。

「新人養成事業」とは、新人が入会した際に補助金を交付するもの。初年度は70歳以下の新会員本人に商品券を交付したところ、一気に100名以上が入会。そこで、翌年度は70歳以上も対象とし、各支部に補助金を交付するようにした結果、各支部はいっそう新人勧誘に励むようになりました。新人養成事業と歩調を合わせ、2012年度は各支部から募集した70歳

未満の次世代リーダー30名を対象に「リーダー養成講座」を実施して大会運営のスペシャリストを育成。続く2013年度は65歳未満の5人を「指導員養成講座」で特訓し、審判員資格試験と登録更新時の講師を継続して養成しています。

「これによって県大会の運営も少人数の8名体制で行えるようになり、大会経費削減に成功しました。さらに、事務所を大津市から栗東市に移転するなどして事務局経費を切り詰める努力をして、その分を新人養成事業に活用しました。来年度も新会員獲得に努めていきたいと思っています」(県連盟)

### 各支部新会員の皆さん

湖南市



愛知川



水口町



浅井



栗東



土山町



甲賀町



木之本



## 被災地のジュニアチームが東京に招待され、港区の子どもたちとゲートボール交流

**東**日本大震災の被災者をゲートボールで励まそうと、岩手県のジュニアチーム22名を東京・港区に招き、港区のジュニア愛好者15名との「夏休み！ジュニア世代ゲートボール交流会」が2013年8月9日（金）・10日（土）、港区立港南小学校校庭で開催されました。この交流会は、東京都と公益財団法人東京都体育協会が共催で行っている復興交流事業の一環として行われたもの。

猛暑の中、合同練習や練習試合が行われましたが、会場には暑さに負けない元気な声が響きました。また、練習後には、港区のお台場でバーベキュー交流会を開いたり、東京見学をし、最終日には東京湾大華火大会を見物して交流を深めました。



招待された岩手県のジュニアチームはブルーのポロシャツで、赤が港区のジュニア愛好者の皆さん



台場潮風公園で行われたバーベキュー交流会

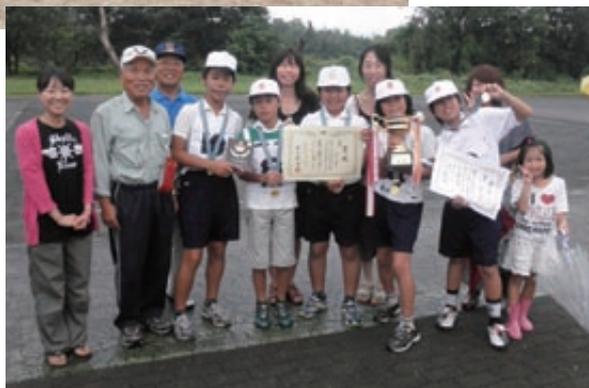


初心者である港区のジュニアに、岩手県のジュニアがアドバイスを送る姿も見られた

## 愛知県豊田市立根川小学校ゲートボールクラブ、地域の高齢者に生きがいを授ける!



毎年度末に保護者や指導者も参加して開催してきた「6年生を送る大会」



豊田市少年少女ゲートボール大会で優勝したときの根川小ゲートボールクラブの皆さん

**根**川小学校にゲートボールクラブが誕生したのは2009年。以来、隔週月曜日に、地域の愛好者で結成した「根川小ふれあいゲートボールを支える会」が指導を担当。同年8月には市の補助で学校近くに専用コートが完成し、クラブ活動以外にも気軽に練習するようになり、市少年少女大会や、地域のJAが主催する大会に参加したり、年度末には「6年生を送る大会」を開催してきました。クラブをもっとも歓迎したのは、支える会の高齢者たち。子どもたちとの交流が高齢者に生きがいを与えたのです。しかし、クラブ誕生から5年目、クラブは存続の危機を迎えています。支える会のメンバーが高齢となり、コートの管理や指導が困難になってきたためです。

「子どもたちも地域の皆さんもクラブの存続を希望されているので、現在学校と相談中です。これからは、ゲートボールを次世代に繋げていくためにはどのような草の根活動をしたらよいか、愛好者一人ひとりが考えていくことが大切ではないかと思います」（支える会代表・村上純利さん）

# 「ゲートボール指導者 全国調査2013」の結果報告

JGUでは、「公益財団法人日本体育協会公認スポーツ(ゲートボール)指導者」を対象として、2013年8月に全国調査を実施しました。その結果、928人の皆様から回答を得ましたので、その一部をご紹介します。なお、今回の結果は、JGUの今後の指針づくりや、上級指導員の教本づくりに活用予定です。全国調査にご協力いただいた指導者の皆様には、深く御礼申し上げます。

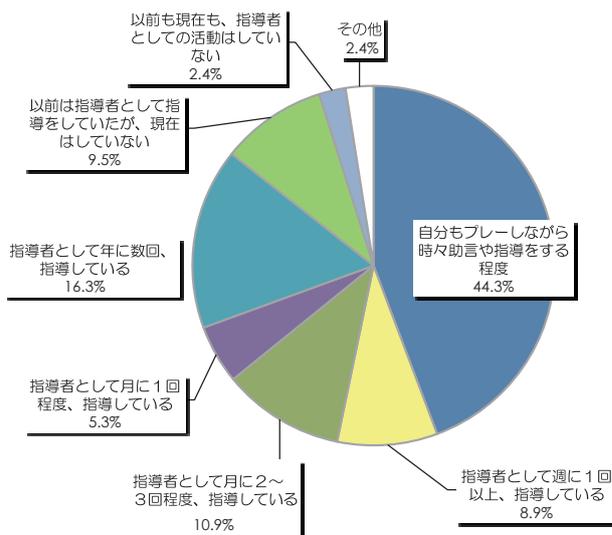


## 指導者としての活動状況は？

### 4人に1人が定期的な指導を行っている

指導者としての現在の活動状況を聞いたところ、**グラフ①**のような結果となった。

「自分もプレーしながら時々助言や指導をする程度」の割合が44.3%で突出している。次いで「指導者として年に数回、指導している」が16.3%となっている。日常的に指導者として活動していると思われる「週に1回以上、指導」(8.9%)、「月に2~3回程度、指導」(10.9%)、「月に1回程度、指導」(5.3%)を合わせると25.1%であり、4人に1人が定期的な指導を行っていることがうかがえる。



グラフ① 指導者としての活動状況

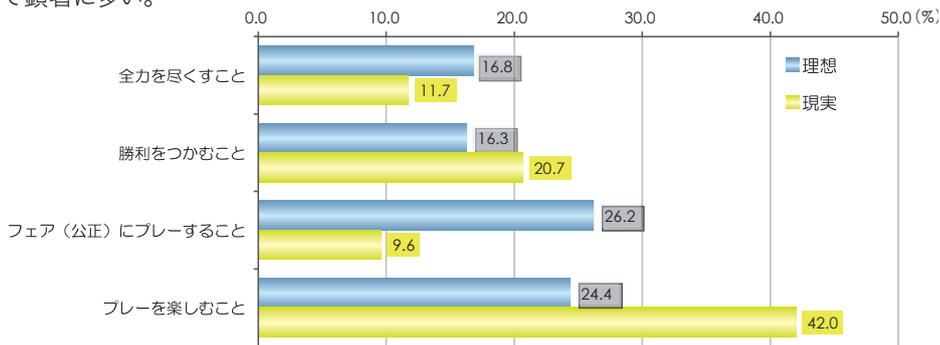
## ゲートボールの指導上、重要と思うことについて、理想と現実とは？

### フェアプレーの重要性を頭で理解していても、実際には果たせていない！？

ゲートボールを指導する上でもっとも重要と思うことを、理想と現実とわけて、それぞれ選んでもらった結果が**グラフ②**である。

「理想」としては、「フェア(公正)にプレーすること」が26.2%でもっとも多く、次いで「プレーを楽しむこと」が24.4%で大差ないが、次の「全力を尽くすこと」(16.8%)、「勝利をつかむこと」(16.3%)は上位2位に比べて8~10%程度、割合が低くなっている。他方、「現実」については、「プレーを楽しむこと」が42.0%で顕著に多い。

「理想」より「現実」が上回っているのが「プレーを楽しむこと」(17.6%差)、「勝利をつかむこと」(4.4%差)であり、これらは指導の現場で現在、意識的に行っていたり、うまくいっていることが多いと推測される。反対に「現実」より「理想」が上回っているのが「フェア(公正)にプレーすること」(16.6%差)、「全力を尽くすこと」(5.1%差)であり、これらは「理想」としては考えられるが、実際の現場では後回しになっている傾向があると推測される。とくに「フェア(公正)にプレーすること」は、理想と現実の差が大きく、フェアプレーの重要性を頭で理解していても、実際には十分、果たせていない状況がうかがえる。



グラフ② スポーツ価値意識に関する理想と現実

## プレーヤーとして「魅力的な人」の重要ポイントとは？

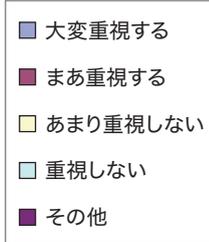
### 「常に勝利を求める」人は魅力的でない？！

ゲートボールのプレーヤーとして、あこがれるような「魅力的な人」をイメージしてもらい、**グラフ③**のように「人」に関わる1～7の項目について、それぞれどの程度重視しているか聞いた。「大変重視する」で比較すると、もっとも多かったのが「ルールを守り公正にプレーしている」が73.9%で、突出した

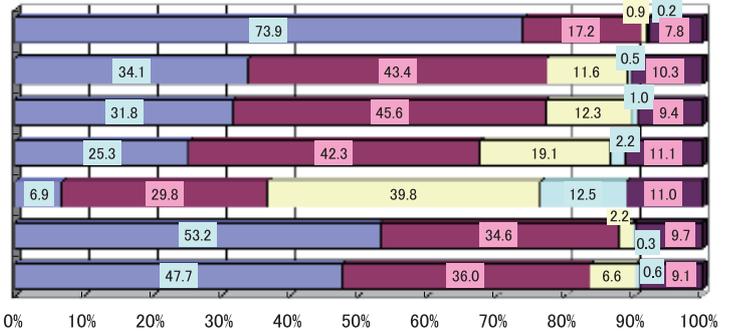
第1位であった。「気配りや思いやりがある」が53.2%で第2位、「勝敗にかかわらずいつも楽しくプレーしている」が47.7%で第3位であった。「大変重視する」と「まあ重視する」を合計した順位も同様であり、最下位の「常に勝利を求める」人は4割に満たず、「魅力的な人」の範疇に入りにくいようである。

グラフ③

プレーヤーとしてあこがれる「魅力的な人」のイメージ



1. ルールを守り公正にプレーしている
2. ゲートボールの技術レベルが高い
3. 服装や身だしなみがきちんとしている
4. 社交性やユーモアがある
5. 常に勝利を求める
6. 気配りや思いやりがある
7. 勝敗にかかわらずいつも楽しくプレーしている



## ゲートボールを振興する上で重要なことは？

### 「ゲートボールのイメージアップ」が普及のカギ！

今後、ゲートボールを振興する上で何が重要かを聞いた結果が、**グラフ④**である。「大変重要である」でみると、上位3位では「ゲートボールのイメージアップ」が65.8%でもっとも多く第1位、次いで「青少年の参加を増やす」が61.5%で第2位、「50・

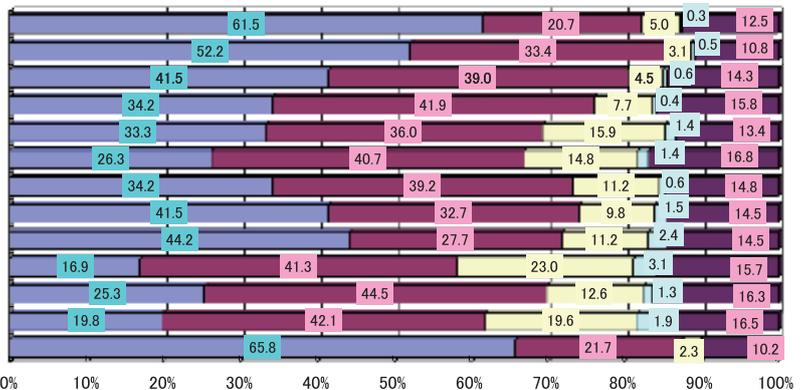
60代の参加を増やす」が52.2%で第3位に続いている。どの項目も「重要でない」「あまり重要でない」との回答に比べて、「大変重要」「まあ重要」が大幅に上回っており、ゲートボール振興への期待の大きさがうかがえる。

グラフ④

今後、ゲートボールを振興する上で重要だと思う点



1. 青少年の参加を増やす
2. 50・60代の参加を増やす
3. 新規参加を促す企画やイベント
4. 円滑な組織運営
5. 役員等の世代交代
6. ケガ・疾病など安全対策の充実
7. 専門的な指導者の育成
8. 専用場所の確保
9. 団体参加・正式種目化
10. ゲートボール以外の団体との連携
11. ゲートボールの最新情報の提供
12. チャリティ大会・ボランティア等による社会貢献
13. ゲートボールのイメージアップ



## ゲートボール用具の調査も実施！

JGUでは、指導者とプレーヤーを対象にゲートボール用具の調査も実施した結果、157名から回答を得ました。その中で「もっとも意見が集中したゲートボール用具と、その改善ポイント」は右表の通りで、回答者の多くは「子どもを指導する際に使用するゲートボール用具」を必要としていることがわかりました。

第1位	ボール	・カラフルにする ・室内用や、子ども用の安全性のために素材をゴム製、コルク製、プラスチック製などに変えたものを希望 ・寄贈用の廉価版を希望
第2位	スティック	・カラフルにする ・子ども用として長さを調節できるものを希望 ・安全性を高めたものを希望 ・寄贈用の廉価版を希望
第3位	ユニフォーム・ゼッケン・審判服	・カラフルにする ・着脱を容易にする ・キャップ型ゼッケンを希望
第4位	ゲート・ボール	・カラフルにする ・室内用のものを希望(雨天時に室内で指導するため)
第5位	ラインテープ	・カラフルにする ・寄贈用の廉価版を希望
その他	ゲーム盤・ゲームソフト・コミック	・子どもへの入門編として、また雨天時に室内で指導するときに活用できるものを希望

# ルールについてのアンケート調査も実施!

JGUでは、現在の競技規則・審判実施要領について意見を募集するアンケート調査を全国の審判員を対象として2013年に実施しました。その中でも、とくに皆様からの声が多かったご意見と、その理由をご紹介します。なお、これらのご意見は、今後のルール改正時の参考にさせていただきます。ご協力、ありがとうございました。

## ■競技規則について

**タイムオーバー** 打者が10秒以内に打撃またはスパーク打撃しなかった場合はタイムオーバーの反則となるが、これを15秒または20秒以内としたらどうか?

**理由** 10秒ルールに対応できない愛好者が多く、厳正に判定すると混乱が生じるため

**無効な移動** ゲートまたはゴールポールを介在した間接的なボールの移動を無効な移動にならないようにする

**理由** 判定が紛らわしく、トラブルになりやすいため

**継続打撃の権利の発生** 他球が移動中でも、審判員の判断により、次の打撃ができるようにする

**理由** ゲームがスピード化されるため

**ゲート通過の成立** アウトボールの打撃により、正方向から打撃して外縁がゲート線にかかって静止したボールを、次の打撃で通過させても通過が成立しないのが不可解である

**スパーク打撃違反** スパーク打撃して、スパーク打撃した他球が自球から10cm以上離れずに静止した場合も反則にしない

**理由** ダブルタッチによる2打権がルール改正でなくなったため



**その他** 反則時の処置は、自球はアウトボール、他球は移動前の位置に統一する

**理由** 反則の種類、処置の種類とも多すぎるため

**その他** ルールが複雑すぎる

**理由** 普及の妨げになるため

## ■審判実施要領について

ゲームセットの宣告は、主審と副審だけでよい

**理由** 記録員がコート中央付近にくるのが遅れがちであるため

審判員の登録更新を3年ごとにする

**理由** 審判員減少の要因となっているため

## 20~30代プレイヤーはルールについてこう考える!

「競技に関する検討会議」より

JGUでは、2013年3月、「競技に関する検討会議」を開催して若手プレイヤーから意見を集めた。開口一番、話題に上ったのは10秒ルール。「計測起点が明確でない点が問題なので、審判員がボールの静止を宣言したり、時計係が必要ではないか」との提案があった。「故意の遅延行為」にも話は及び、「時間稼ぎのためにボールを故意に遠いところへアウトボールにするなどの遅延行為に対して、他の競技のように時間を止めたり、イエローカードなど明確なペナルティーを設けるべき」との声が。さらに、普及のための特別ルールとして提案されたのが「減点制ルール」。「第2ゲート通過の相手ボールをゲートの反対方向から通過させたら、相手の総得点から1点減点するなど、大量得点をとられたときなど減点制があったら競技的に面白い」とのユニークな意見も出された。さらに「審判員の質の向上」を望む声も多く、「全国大会でも競技者から抗議されると、審判員の判定が簡単にくつがえってしまう現状」に対して、「全国大会で最優秀審判員を表彰し、次の全国大会決勝戦に起用したらどうか?」「打者の邪魔にならないように、審判員の人数を増やしてコートの外から判定したらどうか。さらに、柔道のようにコートの外から椅子に座って判定してもいいのではないか?」との画期的な意見も聞かれた。



全国大会で活躍するプレイヤーや全国ユースゲートボール連盟のスタッフ5人が、競技について自由に意見を出し合った



## 第11回世界ゲートボール選手権大会が 2014年9月に新潟県で開催されます！

世界ゲートボール連合主催により4年に1回開催されている世界ゲートボール選手権大会。その第11回大会が来年9月26日（金）～28日（日）に新潟県の新潟市陸上競技場（天然芝）で開催されます。

参加は全96チームで、参加予定国・地域は次の通り。アルゼンチン、オーストラリア、ベルギー、ブラジル、カナダ、中国、ホンコン・チャイナ、インドネシア、日本、韓国、マカオ・チャイナ、パラグアイ、ペルー、フィリピン、南アフリカ、ロシア、スイス、タイ、チャイニーズ・タイペイ、アメリカ（国際オリンピック委員会【IOC】コード順に掲載）。なお、国内の代表チームはただいま選考中です。前回の上海大会では、開催地の中国チームが優勝か



ら第3位までの入賞を独占しましたが、今大会では日本のリベンジなるか!? ぜひ、日本チームの応援に新潟へ観戦に行き、世界トップレベルの戦いをご自身の目で確かめてください！

### JGU東日本大震災復興支援活動報告

## ゲートボール募金活動総額1億178万355円! ご協力、ありがとうございました!!

JGUでは、平成23年3月の東日本大震災直後より、「がんばろうニッポン、とどけようゲートボール・スマイル」を合言葉に、全国各地でのゲートボール大会を通じたチャリティ募金等の支援活動を3年間にわたり実施してきました。国内外の皆さまからお預かりした貴重な浄財は、被

災ゲートボール団体・会員への支援金やゲートボール用品等の寄付のほか、日本財団や、左下のように日本オリンピック委員会の「スポーツによる支援活動（エールFOR日本）」を通じ、有効に活用させていただきました。今後も引き続き、ゲートボール仲間が被災した際には、関係団体と連携しながら多様な支援活動を実施してまいります。

### ■エールFOR日本（平成24年度） 募金額：4,433万9,897円

ロンドン・オリンピックの開催に合わせ、日本オリンピック委員会および日本財団が行った“スポーツによる支援活動”に対し1,100万円を寄付し、オリンピックデー・フェスタ等の被災地を笑顔にする活動に使われました。詳しい活動内容については「エールFOR日本」のホームページにて公開しています。



日本オリンピック委員会 竹田会長、日本財団 笹川会長に活動報告

### ■本事業にご支援いただきました各位（順不同）

山崎製パン(株)／(公社)日本モーターボート選手会／海洋政策研究財団／(株)東京ビー・エム・シー／(株)上田フード企画／東日観光(株)／近畿日本ツーリスト(株)／大日本トラベル(株)／(株)アオイススポーツ企画／(株)かいせい／(有)小泉運送店／日本ゲートボール認定用品工業会各社／中国香港ゲートボール総会／オーストラリア・キュークロッケークラブ／ハワイゲートボール協会／南カリフォルニアゲートボール協会／全カナダゲートボール連盟／ブラジルゲートボール連合／パラグアイゲートボール協会／ウルグアイゲートボール連合／サハリンゲートボール連盟／47都道府県ゲートボール団体・各市区町村ゲートボール団体、そして全国のゲートボール愛好者の皆さま

### ■支援活動経費明細（単位：円）

	24年度	22年～24年の 合計
① 寄付金収入 JGU復興支援寄付金 エールFOR日本寄付金	138,551 44,339,897	48,955,941 44,339,897
② JGU自己負担金	976,199	8,484,517
<b>収入合計</b>	<b>45,454,647</b>	<b>101,780,355</b>
① 団体支援 岩手・宮城・福島・茨城 栃木・千葉・新潟・長野		3,800,000
② 弔慰金・見舞金 894件	140,000	21,260,000
③ 用具等現物寄付	11,609,958	11,609,958
④ 寄付金支出 ROAD プロジェクト エールFOR日本	11,000,000	10,000,000 11,000,000
⑤ JGU支援活動経費		7,508,318
⑥ エールFOR 日本活動経費	36,602,079	36,602,079
<b>支出合計</b>	<b>59,352,037</b>	<b>101,780,355</b>
<b>収支差額</b>	<b>△13,897,390</b>	<b>0</b>

# 最新ゲートボール用品をプレゼント!

日本ゲートボール認定用品工業会に加盟しているメーカーから発売されている最新ゲートボール用品を紹介するとともに、皆様に抽選でプレゼント! 応募方法は、29ページをご覧ください。  
なお、価格はすべて税込です。

## HATACHI

羽立工業株式会社

〒431-0421 静岡県湖西市新所3  
TEL: 053-578-1501 FAX: 053-578-2724  
URL: <http://www.hatachi.jp/gateball/>

3名様

A

『GH3010 GB 3面ボールセット』  
1万2,600円

公式ゲートボール競技規則2011に対応したボールがついに新発売! 従来のボールは番号が2カ所だったが、3カ所に増やすことで、どの角度からも見えやすくなった。

●サイズ/直径約75mm・重量約230g (1個)



	正面	90度回転	180度回転	270度回転
GH3010 GB 3面 ボール				
	よく見える	見える	2番と認識できる	よく見える
従来の ボール				
	よく見える	見えない	よく見える	見えない

## IHC HONGO

株式会社本郷

〒738-0021 広島県廿日市市木材港北1-4  
TEL: 0829-32-3000 FAX: 0829-32-3001  
E-MAIL: [info@hongo-web.co.jp](mailto:info@hongo-web.co.jp) URL: <http://hongo-web.com>

B

『SH-1163 ランバックスティック』  
2万5,200円

ヘッドは木製に近いソフトタッチな打感を実現。シャフトは高いコントロール性能があり、振り抜きの感触がよく、バランスに優れている。グリップは衝撃吸収性を高め、どのような天候でもグリップ性能を損なわない。



ヘッド	
素材	本体: アルミ合金 フェース: ポリカーボネート
重量バランス	ノーマル
サイズ	45mm径×200mm
重量	400~460gで10g単位で オーダー可能
カラー	ブルー、ブラック、ワイン、 グリーン、ピンク、パープルの6色
シャフト(ツーピース)	
素材	ハイスベックカーボン
サイズ	90cmまで1cm刻みで オーダー可能
カラー	ホワイト、ブラック、ワインの3色
ジョイント	十字ロック、ネジ式の2種
グリップ	
高品質の新素材エラストム使用	

1名様

※応募の際は、希望するヘッドの重量・カラー、シャフトのサイズ・カラー・ジョイントを明記

C

『GK-105 ポロシャツ』  
5,040円

ハリ、コシ感のあるさわやかな肌触り。洗濯に強く、手入れもしやすい耐久性抜群の高機能素材を使用。

●素材/デュアルセンサートリコット (ポリエステル90%、綿10%)

●サイズ/S、M、L、LLの4種

●カラー/ホワイト、ブラックの2種

※応募の際は、希望するサイズ・カラーを明記



ホワイト

ブラック

2名様

D

『CJ203&GP303 ジャケット上下セット』  
1万2,180円

ペットボトルからつくられた環境に優しいエコ素材のスポーツウェア。紫外線をカットし、洗濯しても縮みにくく、透けにくい。

●素材/ポリエステル100%・エコポンチUV

●サイズ/S、M、L、LLの4種

●カラー/ネイビー、ホワイト、グレーの3種

※応募の際は、希望するサイズ・カラーを明記



ネイビー

ホワイト

グレー



ネイビー

ホワイト

グレー

2名様



株式会社サンシャインスポーツ

〒390-0851 長野県松本市島内 5330  
 TEL: 0263-47-1577 FAX: 0263-47-6945  
 E-MAIL: info@sunshineace.co.jp URL: http://www.sunshine-sport.com

**E** 『GK-4100P3CF プロフェッショナルシリーズ』  
**3万2,550円**

柔らかい打撃にこだわった打感、質感が楽しめるプレミアム・スティック。軽量で低反発のジュラコンフェースは微妙なコントロールが求められる場面に最適。



ブラック



ホワイト



メタリックグレー

1名様

ヘッド	
素材	本体: アルミ合金 (表面はカーボン調合成フィルム) フェース: ジュラコン
重量バランス	ノーマル、アンバランスの2種
サイズ	45mm径×200mm
重量	400~480gで5g単位でオーダー可能
カラー	ブラック、ホワイト、メタリックグレーの3色
シャフト (ツーピース)	
素材	ハイカーボン
サイズ	100cmまで1cm刻みでオーダー可能
カラー	ホワイト、ブラックの2色
グリップ	
ジャンボグリップ	

※応募の際は、希望するヘッドの重心バランス・重量・カラー、シャフトのサイズ・カラーを明記

**F** 『GK-S4100P3PC プロフェッショナルシリーズ』  
**2万9,400円**

積層強化木ヘッドの柔らかい打感を再現。ヘッドの本体とフェースのカラーを指定の色から自由に組み合わせられる楽しみも! シャフトのヘッドに近い部分は編み上げ加工がなされ、ストライプの編み上げカラーも選べる (写真の編み上げカラーはピンク)。



1名様



ヘッド	
素材	本体: アルミ合金 (冷間鍛造) フェース: ポリカーボネート
重量バランス	ノーマル
サイズ	45mm径×200mm
重量	390~480gで5g単位でオーダー可能
カラー	本体: ワイン、ブラックの2色 フェース: ホワイト、パープル、イエロー、レッド、サックス、グリーン、ブルー、ブラック、オレンジの9色
シャフト (ツーピース)	
素材	ハイカーボン
サイズ	100cmまで1cm刻みでオーダー可能
カラー	本体: ワイン、ブラックの2色 編み上げカラー: レッド、グリーン、ゴールド、ピンク、ブルー、サックス、ミント、シルバーの8色
グリップ	
ジャンボグリップ、素材: 合成ゴム	

※応募の際は、希望するヘッドの重量・本体カラー・フェースカラー、シャフトのサイズ・本体カラー・編み上げカラーを明記



スーパーキング

株式会社シャトル

〒915-0801 福井県越前市家久町 87-21-1  
 TEL: 0778-23-1188 FAX: 0778-22-7091  
 E-MAIL: info@shuttle-corp.co.jp URL: http://www.shuttle-corp.co.jp/

**G** 『NP-184C クリスタルヘッド使用スティック』  
**2万5,500円**

シャフトは通常より硬く、ヘッドは柔らかい打撃感を実現。高反発で、小さい力でも遠くへボールを運ぶことができる。



1名様

ヘッド	
素材	本体: アルミ合金 フェース: ポリカー樹脂
重量バランス	ノーマル
サイズ	45mm径×200mm
重量	430~460gで5g単位でオーダー可能
カラー	ブラック、レッド、シルバーの3色
シャフト (ツーピース)	
素材	カーボン
サイズ	70~95cmまで1cm刻みでオーダー可能
カラー	ブラック、レッド、シルバーの3色
グリップ	
バターグリップ	

※応募の際は、希望するヘッドの重量・色、シャフトのサイズ・カラーを明記

**H** 『NFP-224B 振り出し用スティック』  
**2万580円**

ヘッドの底が平らなため、方向性がつかみやすく、とくにまたぎ打法に最適。シャフトはカーボン素材のため、しなやかである。専用ケース付き。



1名様

ヘッド	
素材	アルミ合金7075
重量バランス	ノーマル
サイズ	45mm径×200mm
重量	450g
カラー	ゴールドをベースに、文字がレッド (写真)、ブラックの2色
シャフト (ツーピース伸縮)	
素材	カーボン
サイズ	65~85cmまで調整可能
カラー	ブラック
グリップ	
形状	丸型
素材	ラバー
カラー	レッド (写真)、ブラックの2色

※応募の際は、希望するヘッドのカラー、グリップのカラーを明記



株式会社ティエヌケイ

〒350-0056 埼玉県川越市松江町 1-12-8  
 TEL: 049-222-0157 FAX: 049-225-7379  
 E-MAIL: info@tnk-gb.co.jp URL: http://www.tnk-gb.co.jp/

**I** 『H4520TP-8F9(T-3)』  
**3万5,700円**

新開発ハイブリッド・フェース採用のヘッドで、様々なコート  
 状況に素材の異なる2種類のフェースで対応が可能。



片面は微妙なコント  
 ロール向けのポリカー  
 ボネートフェース



反対側は重いコート向  
 きのチタンフェース

1名様

ヘッド	
素材	本体:アルミ合金 フェース:片面チタン、片面ポリ カーボネート
重量バランス	ノーマル
サイズ	40mm径×180mm (370g~)、 40mm径×200mm (400g~)、 45mm径×180mm (380g~)、 45mm径×200mm (410g~) の4種
重量	上記の各サイズの最低重量から10g 単位でオーダー可能
カラー	本体:ブルー、レッド、ブラック、グ リーン、パープル、パール、ゴールド、 チタンシルバーの8色 フェース:ブルー、レッド、グリー ン、イエロー、ピンクの5色
シャフト(ツーピース伸縮)	
素材	スーパーハイカーボン
サイズ	M型(70~80cmで調整可能)、 L型(75~85cmで調整可能)、 LL型(85~95cmで調整可能)の3種
カラー	ブルー、ブラック、レッドの3色
グリップ	
丸型凸凹レザー巻	

※応募の際は、希望するヘッドのサイズ・重量・  
 本体カラー・フェースカラー、シャフトのサイズ・  
 カラーを明記

**J** 『N4520PP-2F8R』  
**2万1,630円**

新開発ハイブリッド・フェース採用の  
 ヘッドでソフトな打感が体感できる。  
 ヘッドのロゴマークが消えにくいダイ  
 ヤカット彫刻。



ヘッド	
素材	本体:アルミ合金 フェース:ポリカーボネート
重量バランス	ノーマル
サイズ	45mm径×200mm
重量	390gから10g単位で オーダー可能
カラー	本体:レッド、ブラック、ブル ー、グリーン、パープル、 ピンクの6色 フェース:レッド、ブルー、 グリーン、イエロー、ピンク の5色
シャフト(ツーピース)	
素材	スーパーハイカーボン
サイズ	100cmまで1cm単位で オーダー可能
カラー	レッド、ブラック、ブルー、 イエロー、オレンジ、ピン ク、パール、ゴールド、グ リーン、パープルの10色
グリップ	
形状	丸型
素材	ドライタック

※応募の際は、希望するヘッドの重量・本体カラー・  
 フェースカラー、シャフトのサイズ・カラーを明記

1名様

**K** 『TNKキャップ』  
**2,100円**

ティエヌケイのオリジナルキャップ。長めのつばですっきり  
 としたデザイン。

- 素材/ポリエステル100%
  - サイズ/フリー
  - カラー/白×紺、白×赤の2色
- ※応募の際は、希望するカラーを明記

2名様



白×紺



白×赤

**L** 『JGUビクトリージャケット』  
**4,830円**

JGUマーク刺繍入りの  
 ゆったりサイズ。反射・  
 透湿防水・背裏メッシュ  
 素材で機能的。

- 素材/表面:ポリエス  
テル100%高密度タフタ  
背裏:ポリエステル100%  
メッシュ
  - サイズ/S、M、L、XL  
の4種
  - カラー/ホワイト、サ  
ックス、レッド、ブラック、  
ピンクの5色
- ※応募の際は、希望する  
 サイズとカラーを明記



2名様

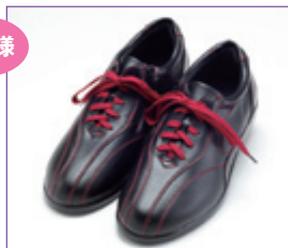
ホワイト

**M** 『F66・F55・F11  
 ファスナー付きシューズ』  
**6,615円** **3名様**

プレーしやすいように靴底が様々な工夫され  
 ているゲートボール専用シューズ。ワイド設  
 計で軽量、履き心地バツグン。ファスナー付  
 きで着脱も容易。

- 素材/アッパー:人工皮革、ソール:発泡  
ウレタン

※応募の際は、希望する型番とサイズを明記



『F66』(ブラック×レッドひも)

●サイズ/22.5~24.5cmで5mm刻み  
 でサイズあり



『F55』(ブラック)

●サイズ/25.0~27.0cmで5mm刻み  
 でサイズあり



『F11』(ホワイト)

●サイズ/22.5~27.0cmで5mm刻み  
 でサイズあり

# Nice Touch

株式会社ウシクボ

〒131-0032 東京都墨田区東向島 6-15-7

N

## 「ツーピーススティック カーボン007」オープン価格

フェース面が強化されているアルミ合金ヘッドと、カーボンシャフトで長距離もラクに打撃できる。手になじみやすい感触のグリップを使用。



ヘッド	
素材	アルミ合金
重量バランス	ノーマル
サイズ	40mm径×200mm
重量	450g
カラー	レッド、ブラックの2色
シャフト (ツーピース)	
素材	カーボン
サイズ	85cm
カラー	レッド、ブラックの2色
グリップ	
形状	丸型
素材	皮巻

※応募の際は、希望するカラーを明記

2名様



株式会社サンラッキー

〒537-0012 大阪府大阪市東成区大今里 3-12-23

TEL: 06-6981-4626 FAX: 06-6981-6740

E-MAIL: info@sunlucky.jp

URL: http://www.sunlucky.jp/

O

## 「SG-711」1万8,900円

柔らかい打撃感の強化木ヘッドは耐久性を高め、グリップは表面のうねりで握りの感覚を意識できる。専用ケース付き（シャフトのサイズが90cm以上はケースなし）。

ヘッド	
素材	強化木
重量バランス	ノーマル
サイズ	455mm径×200mm
重量	450g
カラー	ブラック
シャフト (ツーピース)	
素材	カーボン
サイズ	65~95cmでオーダー可能
カラー	ブラック、ワインの2色
グリップ	
形状	バター型 (片面ストレート)
素材	ラバー

※応募の際は、希望するシャフトの長さや色を明記

2名様



株式会社ニチヨー

〒326-0831 栃木県足利市堀込町 2541

TEL: 0284-73-1611 FAX: 0284-73-1133

E-MAIL: gb-gg@nichio-yo.jp URL: http://sozo.ocnk.net/

P

## 「HMC+JNTHO2 (HJMCF00~44JNTHO2) プラスロックカーボン2ピーススティック+45mm鍛造ヘッド」4万4,100円 (Sボルト仕様は4万5,150円)

ヘッド	
素材	本体:ジュラルミン鍛造 (鳳凰をデザインしたダブルアルマイト製) フェース:クロスカーボン
重量バランス	ノーマル
サイズ	45mm径×200mm
重量	プラスロック仕様: 415g、465g、515gの3種 Sボルト仕様: 420g、470g、520g
シャフト (ツーピース)	
素材	カーボン
サイズ	70~90cmで1cm刻みでオーダー可能
カラー	レインボーブラウン (写真)、レインボーグリーンの2色
グリップ	
ベース	8角波型ラバー
レザーテープ	ポリウレタン
カラー	ブラック×ブラック (写真)、レッド×ブラックの2色

シャフトには「ナビテックシステム」を採用し、打撃時の衝撃が身体に伝わる前に調整具が吸収して手や指に掛かる負担を軽減。グリップは波型の形状で指の関節それぞれにフィットし、スイング時の遠心力に負けないように設計されている。



1名様



※応募の際は、希望するヘッドの重量、シャフトのサイズ・カラー、グリップのカラーを明記

## プレゼントの応募方法

ハガキに、①希望するプレゼントのアルファベット記号を1つ (A~P、希望サイズやカラーが必要な場合は明記)、②本誌の中で良かったと思う記事と、興味がない記事の題名を1つ以上、③本誌への感想や要望を書き、必ず右下の応募券を貼って、下記の応募先までお送りください。住所、氏名、年齢、電話番号、メールアドレスなどの連絡先をお忘れなく。締め切りは2014年1月14日 (火) 必着。当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

※ご応募いただく際にお預かりする皆様の個人情報は、賞品送付のために使用するものです。個人情報は厳重に管理し、他の目的に使用したり、第三者に提供することはありません。

### ●応募先

〒105-0001

東京都港区虎ノ門3-4-10

虎ノ門35森ビル7階

公益財団法人日本ゲートボール連合

「ゲートボールNaviプレゼント」係

## 異なるメーカーのヘッドとシャフトの組み合わせが可能になる 「共通ジョイント」スティックのお知らせ

日本ゲートボール認定用品工業会では、ヘッドとシャフトのジョイント（金具）規格を共通化して互換性を持たせ、異なるメーカーのヘッドとシャフトの組み合わせが可能になる「共通ジョイント」を製造中です。

共通ジョイントのヘッドとシャフトには、それぞれ「共通ジョイントシール」が添付される予定です。これによって、異なるメーカーのヘッドとシャフトの組み合わせでも、ヘッドとシャフトの両方に「共通ジョイントシール」が添付されていれば、公益財団法人日本ゲートボール連合の認定品として認められることになります。

「共通ジョイント」スティックの販売時期や詳細については、決定次第、お知らせいたします。

なお、共通ジョイントには、右に紹介するような「ネジ込式」と「十字ロック式」があるのでご注意ください。

### 共通ジョイントシール



### 「ネジ込式」の共通ジョイント

シャフト部の金具



ヘッド部の金具



### 「十字ロック式」の共通ジョイント

シャフト部の金具

「十字ロック式」はシャフト部の金具は1種類ですが、ヘッド部の金具はメーカーにより下写真のような3種類があり、すべて互換性があります。



ヘッド部の金具

